

# 小田原再生可能エネルギー 第一回市民意見交換会

小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会

2012年1月13日

# 組織図

## 協議会

役割: 各種再生可能エネルギーの導入促進事業スキームの策定

事業化検討チーム: 専門的な調査・検討

太陽光発電事業化検討チーム

役割: 太陽光発電導入促進事業スキームの策定  
(家庭、事業者、公共施設)

※今後、必要に応じて  
〇〇事業化検討  
チームを設立(例:小  
水力)

事務局: 小田原市  
環境政策課

検討状況報告

意見交換

市民・企業との意見交換会

# 太陽光発電事業化スキーム案

太陽光発電導入促進を  
目的とした事業会社

## 0円ソーラー事業

【対象施設】

- 戸建住宅(既築・新築)
- 集合住宅(賃貸・分譲)
- 事業所・店舗(小規模)
- ※買取制度:余剰買取(一部全量買取)

## 屋根貸しソーラー事業

【対象施設】

- 公共施設
    - ・出先機関、市営住宅、学校、病院、未利用地
  - 民間施設
    - ・私立の学園、学校
    - ・事業所
    - ・医療施設
    - ・商業施設(スーパー、ショッピングセンター)
    - ・工場
    - ・未利用地etc
- ※買取制度:全量買取

## 省エネ事業

②資金

③配当

## 太陽光市民ファンド

- 新規組成  
(第二種金融商品取引業者登録を要す)
- 地元企業(銀行等)への委託
- 既存の他太陽光ファンドへの委託

①出資

④分配

## ファンド出資者

- 小田原内外の市民
- 民間企業
- 金融機関

※太陽光発電を設置できない人も  
投資という形で環境に貢献できる。

資金  
(デッド)

組成協力

小田原市

連携協力(補助)

連携協力

地元企業/太陽光メーカー/環境系企業

# 現在までの成果および今年度事業予定

- H23年12月7日 小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会が正式に発足
  - ・協議会構成・・・地元企業6、地銀1、商工会議所2、エコプロジェクト2、大学1、県、市
  - ・太陽光発電事業化検討チーム・・・7名
  
- H24年1月13日 市民意見交換会を開催
  - ・協議会発足について&おひさま進歩エネルギー 原社長の講演
  
- H24年1月～ 太陽光に関する需要調査を実施(事業規模の洗い出し)
  - ・一般家庭のアンケートおよびフォーカス・グループ・インタビュー
  - ・事業者向けアンケートおよびヒアリング調査
  - ・公共施設へのパネル割付図の作成
  
- H24年2月～3月
  - ・事業スキームの検討および事業計画素案の作成。
  - ・市民意見交換会、分野別(商工会議所、農協等)意見交換会を実施。

# 小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会メンバー

役職	名前	所属
会長	鈴木 博晶	小田原市低公害車普及促進会議
コーディネーター	志澤 昌彦	(株)ニッショー
コーディネーター	鈴木 大介	(株)小田原衛生工業
委員	井澤 幸雄	小田原市環境部
委員	大寫 啓介	(株)ダイナシティ
委員	鈴木 悌介	小田原箱根商工会議所
委員	鈴木 伸幸	FM小田原(株)
委員	西山 敏樹	慶應義塾大学特任講師 (政策/メディア研究科/教養研究センター) 博士

役職	名前	所属
委員	原 正樹	小田原ガス(株)
委員	古川 晴基	新陽冷熱工業(株)
委員	蓑宮 武夫	小田原市低公害車普及促進会議
委員	山口 健太郎	神奈川県 環境農政局 新エネルギー・温暖化対策部 太陽光発電推進課 課長
委員	山崎 淳一	さがみ信用金庫
オブザーバー	平塚 二郎	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 課長補佐
オブザーバー	古屋 将太	日本再生可能エネルギー協会
オブザーバー	山下 紀明	日本再生可能エネルギー協会

# 小田原再生可能エネルギーが目指すべき方向

- \* 事業性
- \* 地域への還元
- \* みんなが関わる仕組み
- \* 点から面へ
- \* 災害時対応
- \* 小田原からの情報発信